

トチカガミ

Hydrocharis dubia (Blume) Backer

トチカガミ科

【福井県カテゴリー】 新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】 準絶滅危惧

選定理由

近年は敦賀市中池見湿地でのみ確認されていたが、1990年代前半以降アメリカザリガニの食害のため激減した。維持管理団体等によりザリガニの駆除作業が継続されているが、群落が回復するまでには至っていない。

種の特徴

池や水路等に生える多年草。葉は丸く、径4～7cm、裏面中央に気胞があって水面に浮く。花は水面で開花し、花弁は3個、白色で卵形。

分 布

本州～琉球に分布。現在は敦賀市中池見湿地にのみ見られるが、坂井市、福井市、越前市、小浜市にも記録がある。

生育を脅かす要因

アメリカザリガニによる食害。

参考文献 福井県植物研究会（1998）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○				○	○					○	○					○

サガミトリゲモ

Najas chinensis N.Z.Wang

トチカガミ科

【福井県カテゴリー】 新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】 絶滅危惧Ⅱ類

選定理由

確認例が少ない上、溜池や休耕田が生育地となっているため、土地改良や遷移による生育環境の悪化が危惧される。

種の特徴

水田や溜池に生育する一年生の沈水植物。葉は線形で長さ1.5～3cm、細かい鋸歯がある。果実は長楕円形で長さ2.5～3mm、表面に網目模様がある。

分 布

本州～琉球に分布。県内では大野市と越前町で確認されている。

生育を脅かす要因

水田や溜池の環境改変。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
							○									○	

イバラモ

Najas marina L.

トチカガミ科

【福井県カテゴリー】 新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】 —

選定理由

確認例が少なく、1992年以降の記録はない。生育環境が脆弱なため絶滅が危惧される。

種の特徴

池や流れのゆるい流水中に生える一年生の沈水植物。茎は長さ50cmほどで、まばらな刺がある。葉は硬く線形で、先が刺になるまばらな鋸歯があり、長さ3～6cm。

分 布

北海道～九州に分布し、県内では鯖江市、永平寺町、若狭町で確認されている。

生育を脅かす要因

産地局限、池沼開発、農薬汚染。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○									○				○			